

使用されなくなったタバコの自動販売機を利活用して地域の魅力を発信します

## コロナ禍におけるお土産の新スタイル「Chabacco(チャバコ)」を駿豆線3駅で販売開始

伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）は、株式会社 KAWANE ホールディングス（本社：静岡県榛原郡川根本町、代表取締役：迫 洋一郎、以下「KAWANE ホールディングス」）と協業し、「Chabacco」を下記のとおり、駿豆線3駅（三島駅・伊豆長岡駅・修善寺駅）で販売を開始いたします。

「Chabacco」は、ご当地デザインの1箱にスティック粉末茶が8本入っています。「世界農業遺産」に認定されている伝統農法「茶草場農法」によって生産された静岡県産100%の高級茶葉を使用し、水かお湯さえあれば、いつでも、どこでも本格的な日本茶を味わうことができます。現在、静岡県を中心に40カ所以上で販売していますが、この度、3種類の当社限定パッケージデザインで販売いたします。

近年、全国に設置されているタバコの自動販売機は減少しており、年間2万台の自動販売機が廃棄されていると言われております。（参考：<https://www.jvma.or.jp/information/fukyu2019.pdf>）

「Chabacco」は、使用されなくなったタバコの自動販売機を利活用するお土産販売の新しいスタイルです。また、コロナ禍において非対面によるお土産の購入が可能となり、各地域の生産者の支援に加え、地域社会の活性化を通して新たな地域の魅力の発掘、発信にも貢献してまいります。



三島駅デザイン



伊豆長岡駅デザイン



修善寺駅デザイン

### 記

#### Chabaccoの当社販売について

1. 販売開始 2020年12月10日（木）12:00から
2. 販売場所 三島駅（伊豆箱根鉄道改札口横）、Yショップ伊豆長岡駅売店前、イズーラ修善寺（修善寺駅内）、計3カ所に自販機を設置
3. 販売価格 1箱600円（税込み）
4. デザイン 三島駅：富士山をバックに源兵衛川を渡る駿豆線  
伊豆長岡駅：葎山反射炉、芸者、イチゴ  
修善寺駅：竹林の小路と伊豆の踊子 ※3種類すべてに駿豆線の車両写真が入っています
5. お問い合わせ KAWANE ホールディングス <https://kawane-hd.co.jp/>

#### 実演販売による試飲会について

1. 日 時 2020年12月10日（木） 12:00～12:35
2. 場 所 イズーラ修善寺（修善寺駅内）
3. 内 容 Chabaccoの商品・作り方説明、試飲 ※報道対応いたします

## 参 考

### 1. 西武グループが取り組む「LOSS TO VALUE」について

使われず放置されているものなど、いわゆる「ロス」だと思われていたあらゆるものを、価値に変える西武グループのプロジェクトで、Chabaccoの販売もその取り組みのひとつです。西武グループのサステナビリティアクションの一環としてグループをあげて実施しておりますが、西武グループのみならず、社外の方々にもご協力いただきながら、オープンプラットフォーム化し、課題やノウハウ、アイデアなどをネットワーク化し推進しております。

<URL> <http://loss-value.com/>

### 2. 「SWING OPEN」




















自由な発想で西武グループの新規事業創出を行うための専門部署「西武ラボ」が立案した、事業領域・法人・個人を問わず幅広くアイデア公募し、事業化検討案を選出するプログラムです。

2019年1月に新規事業アイデア公募プログラムとして「SWING」をスタート。アイデアと情熱をもつ人にフォーカスし、2019年10月に「距離感」をテーマに公募し、前年を上回る171案の応募が集まりました。その内6案が選出され、事業化に向け取り組んでおり、Chabaccoの販売もその実証実験の一環です。

<URL> <https://swing-program.com/>

## 西武グループ サステナビリティアクション アジェンダ

SDGsへの貢献を意識し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして実施しています。以下4領域12項目のアジェンダ設定、持続的、積極的かつ体系的に取り組んでいます。

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	   
環境	温室効果ガス削減	     
	廃棄物削減	
	水資源の確保	
	森林や生物保護	
社会	沿線・周辺自治体活性化	   
	ユニバーサルデザイン対応	
	少子高齢化	
会社文化	働き方改革	    
	多様な人材雇用	
	従業員教育・管理	
	コンプライアンス	

\*サステナビリティアクションの詳細（具体的取り組み等）については西武ホールディングス Web サイトをご覧ください。（<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>）

以 上

この報道資料に関するお問合せ

伊豆箱根鉄道(株) 総務課広報担当 志村、杉原

TEL.055-977-0010 FAX.055-977-1461 E-mail:koho02@izuhakone.co.jp